



亀山中学校 学校運営協議会 だより(No.3)

発行:学校運営協議会事務局 令和5年1月

連絡先 亀山中学校 Tel 82-0354

☆第3回学校運営協議会を開催しました

11月29日(火)に第3回学校運営協議会を開催しました。

まず初めに今年9月、教育長に就任されました中原博様より運営委員のみなさんに学校運営協議会の役割と期待の挨拶がありました。

今回は、「中学校給食の導入について」と「学校施設の長寿命化計画」について教育委員会事務局から情報提供をいただく場を設けました。その後、生徒との懇談会を行うなど盛りだくさんの内容となりました。



運営委員会の様子

◆第3回学校運営協議会(11月29日開催)の主な内容は、下記の通りです。

- ・会長より挨拶
- ・学校長より挨拶
- ・協議事項

亀山市教育委員会事務局担当者からの情報提供について

(1)中学校給食実施の経緯と現状について

令和2年度に児童及びその保護者に給食に対するアンケートを行いました。そのご意見を基に亀山中及び中部中学校への提供を軸としたセンター方式による学校給食を実現していくこととなりました。

これから、検討を重ね用地の確保や基本設計、給食センターの建設を進めていきます。

(2) 学校施設の長寿命化策定事業について

各学校において、老朽化した校舎や体育館等の施設の増加が見込まれるため施設の現地調査を行い、計画的に修繕や改修を行い安全に学校生活を送れるよう努めていきます。

委員の皆さんからは、『基本設計ができるまでに学校側と密に打ち合わせを行い、校舎内の仕様等、無駄のないように進めていただきたい。また、耐用年数が過ぎている施設利用について生徒の皆さんが安全な学校生活を送れるよう対処していただきたい』と要望されました。

(3) 生徒との懇談会

生徒会役員5名と下記のような意見交流を行いました。

学校生活の様子について

クラスでは、タブレットを使用し班でグループ学習を行っています。今年は、コロナ禍で制限がある中ですが学校生活を楽しみ、充実したものになるよう体育祭や文化祭を通じて団結力を高めたり掃除や学級活動も協力して取り組んでいることの報告がありました。

生徒から地域への要望について

コロナ禍で多くの行事が中止になり幅広い年代の方との交流が持てる機会や職場体験学習を通じて働く姿を身近で見えて将来を考える機会がなく、今後そのような機会をつくってほしいと要望がありました。

委員さんからは、『地区の行事で中学生ボランティアが参加してくれて嬉しかった』と話があり、『機会があれば参加して欲しい』との意見もありました。



生徒との交流会の様子

(4) その他

『あいさつ運動は、とても良い活動だと思うのでぜひ、学校全体のあいさつが、家庭へつながり、次の人への発信につながるような活動になればいいですね』と委員さんより意見がありました。

次回、令和5年（2023年）2月上旬に学校運営協議会開催を予定しています。

☆学校運営協議会委員等研修会(オンライン)に参加しました。

12月8日(木)にオンラインで行われました研修会に亀山中学校から運営協議会事務局の3名が参加しました。

まず、実践発表として亀山市立関中学校の学校運営協議会会長の落合様から関中コミュニティスクールの3つの活動の柱について報告がありました。

①「生徒たちと地域との交流をもっと深める」

②「生徒ひとりひとりの実情に応じたサポート」

③「教えて育てる『教育』とともに、やってみたい気持ちを育てる『導育』への提案」

中学校1年生を対象に認知症サポーター養成講座を全員受講したり、ペップトーク講演会を3回に分けて実施されたり、とても興味深い内容でした。

次に「これからのCSにむけて」と題して御浜町立尾呂志学園小・中学校の取組について、三重県地域とともにある学校づくりサポーターの宮本様から講演を拝聴しました。

亀山中学校では、スタートして2年目ですが、コミュニティースクールが地域や学校全体に浸透し子どもたちのためにできることを確実にすすめていける環境をつくっていきます。

学校支援ボランティア募集



亀山中学校では、地域に開かれた学校づくりの一環として、学校支援ボランティアの方々に協力いただきながら、学校教育の一層の充実させることを目指しております。

地域や保護者のみなさまの豊富な経験や知恵、様々な特技・趣味等、地域の教育力を積極的に活用させていただきたいと考えております。

ご興味のある方は、ご連絡をお待ちしております。



……日々の活動は、タブレットやホームページ上の『学校だより』でお伝えしていきます……

